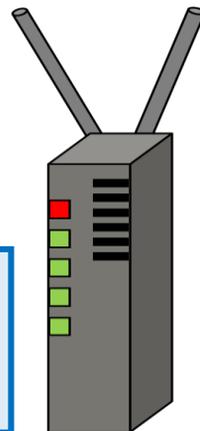




## サポート終了した Wi-Fiルーター等のIoT機器に注意！



近年、サポートが終了した古いルーター等のIoT機器について、そのぜい弱性を突いたサイバー攻撃や、不正アクセス行為を中継する踏み台として悪用される事例が発生しています。

### 【IoT機器設置・利用時のチェック項目】

#### ☑ 推測されにくい複雑なパスワードへの変更

初期パスワード（管理用含む）は、必ず変更してください。

また、推測されにくい複雑なパスワードの条件として、

- ①できるだけ多くの文字種を使う
- ②できるだけ多くの桁数にする
- ③推測されにくいフレーズ

が挙げられます。

ネットワークカメラ



**注意！**

昨年、NIST（米国標準技術研究所）がパスワード等に関するデジタル認証ガイドライン（800-63B-4）を変更しておりますのでご確認ください。

#### ☑ ファームウェアの最新版へのアップデート

ファームウェア（ルーターやネットワークカメラを制御する内蔵プログラム）を最新のものにアップデートしてください。

**注意！**

メーカーのサポートが切れている場合、新たなファームウェアが提供されないため、ぜい弱性が見つかっても修正できず、第三者に悪用されるおそれがあります。

#### ☑ 使用しない機能や設定の無効化

スマホやパソコンを使用して、外出先からインターネットを經由して管理機能を操作できるルーターやネットワークカメラについて、これらの機能を普段使用しない場合は、第三者から操作されることがないようにその機能を無効にしてください。

#### ☑ サポート終了したルーターやネットワークカメラの買い替え検討

サポート期間が終了しているかどうかを、メーカーのウェブサイトで確認し、サポートが終了しているルーターやネットワークカメラは買い替えをご検討ください。

セキュリティ要件を満たした安全なIoT製品を選ぶには、情報処理推進機構（IPA）が運営するセキュリティ要件適合評価及びラベリング制度（JC-STAR）の適合ラベルが付いた製品を選ぶようにしましょう。



JC-STARロゴ（出典：IPA「セキュリティラベリング制度（JC-STAR）についての詳細情報」）

NOTICEホームページ(<https://notice.go.jp>)を参考にして作成

NOTICEとは、総務省・国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）・一般社団法人ICT-ISACおよびインターネットサービスプロバイダ・IoTメーカー等が連携し、IoT機器のセキュリティ対策向上を推進することにより、サイバー攻撃の発生や、その被害を未然に防ぐためのプロジェクトです。

◆ 福岡県中小事業者サイバーセキュリティ支援ネットワーク（通称：F-CSNET）とは、県内中小事業者のサイバー犯罪被害の未然防止・拡大防止を目的として、県内の中小企業支援団体と公的機関で構築したネットワークです。

◆ 福岡県警察本部サイバー犯罪対策課では、最新のサイバー犯罪の手法や対策などを、X（旧Twitter）やホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

X（旧Twitter） [【ホームページ】](#)

